

教科	英語	科目名	応用英語(選択授業)	単位数	2
学科	全科	学年	3 学年	履修区分	選択
使用教科書	Longman Academic Reading Series 1 (Pearson)				
副教材など	英作基本文例600 600BASIC ENGLISH SENTENCES【第6版】(啓隆社) Challenge 英語構文77(啓隆社) データベース 3000 基本英単語・熟語[5th Edition](桐原書店)				

1. 科目の目的

次代の工業教育のめざすものとしてグローバル・コミュニケーション力を有し、超スマート社会(Society5.0)に対応し次代を創造する生徒の育成を掲げている。グローバル化・多様化していく社会の中では工業分野で活躍していく上でも、外国語で情報や考えなどを的確に理解し、適切に表現し伝え合うコミュニケーションの力が必要である。工業校で英語の単位数が少ない教育課程の中でも、将来、本校で学んだ工業の知識と技術を生かし、産業界で活躍できるように英検2級(TOEIC450点以上)の英語力を身につけることを目標とする。

2. 授業の内容と進め方

予習を前提とした授業を行う。単元ごとに自己表現の演習を行い、友人と意見を交換しながら学びを深める。また、入試に向けた問題演習を行い、語彙テスト・基本文例テストを実施することにより、語彙の増強を図る。

3. 学習する上での留意点

- ・日頃より授業ノートを作成し、プリント類の整理をするなど自主学習に努める。
- ・課題等提出物は、指示された通りに完成させ、期限内に提出する。
- ・新出単語は必ず辞書を引き、発音や語法など正確な表現の理解に努める。
- ・授業においては、すすんで発言し、積極的に学習活動へ参加する。
- ・毎時語彙テストまたは基本文例テストを実施する
- ・単語や文法の習得のため自学ノートや訂正ノートを積極的に活用し、学習の定着に努める。

4. 課題等について

- ・授業中や長期休業中、定期考査後など、必要に応じて課題が出されるので、期限に遅れないように提出する。

5. 成績評価規準(評価の観点及び趣旨)

評価の観点	評 価 規 準
知 識 ・ 技 能	○外国語の学習を通じて、言語の働きや役割などを理解し、外国語の音声、語彙・表現、文法の知識を身に付けている。 ○外国語の音声、語彙・表現、文法を、4技能(聞くこと、読むこと、話すこと、書くこと)において実際のコミュニケーションの場面で運用できる技能を身に付けている。
思考・判断・表現	○場面・目的・状況等に応じて、幅広い話題について、情報や考えなどの概要・詳細・意図を外国語で的確に理解したり適切に表現したりしている。 ○外国語で聞いたり読んだりしたことなどを活用して、場面・目的・状況に応じて、幅広い話題について外国語を話したり書いたりして、情報や考えなどの概要・詳細・意図を適切に伝え合っている。
主体的に学習に取り組む態度	○外国語を聞いたり読んだりして、情報や考えなどを的確に理解している。 ○外国語の学習を通じて、言語やその背景にある文化を尊重し、自律的・主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする。 ○他者を尊重し、聞き手・読み手・話して・書き手に配慮しながら、外国語で聞いたり読んだりしたことを利用して、自分の意見や考えなどを話したり書いたりして表現しようとしている。

6. 評価の方法

成績評価の方法

- 1)定期考査(1年間に5回実施され、その結果をもとに学習の内容の理解度、定着度を測る)
- 2)小テスト(授業時に実施する語彙や文例テスト・確認テストの成績)
- 3)授業への取り組み(発表、学習活動に対する意欲、出席状況)
- 4)授業時の課題の提出(授業への取り組みと整理の状況把握)

《指導計画》 科目名 応用英語(選択授業)

3 学年

2 単位

学期	月	学習内容 (単元・考査等)	学習のねらい	評価方法等
一 学 期	4	CHAPTER 1 HEALTH SCIENCES: The Therapeutic Effects of Animals	読解:写真・映像やタイトルから内容を推測する。 語彙:文脈から単語を類推し、適する表現を選ぶ。 批判的思考:本文の例や自らの経験や文化をもとに意見を述べる。 話す/書く:ペットを飼うことの利点について話し合い、書く。	定期考査及び課題・小テスト・実力テスト・授業中の活動等の取り組み状況をもって評価する。
	5	CHAPTER 2 PSYCHOLOGY: Dealing with Change	読解:主題を大まかに把握する。 語彙:適する表現を選ぶ。 批判的思考:情報の分析・精選を行い、言外の情報を類推する。 話す/書く:自らが経験したことを2パラグラフの英文で書く。	
	6	CHAPTER 3 LINGUISTICS: little-Known Languages	読解:図表から内容を予測する。 語彙:適する表現を選ぶ。 批判的思考:情報の分析・精選を行い、言外の情報を類推する。 話す/書く:言語の重要性と言語を話す利便性について話す。	
	7	CHAPTER 4 ANIMAL BEHAVIOR: Elephants	読解:内容のあらましを拾い読みする。 語彙:類語や連語を理解し、慣用表現を身につける。 批判的思考:情報の分析・精選を行い、言外の情報を類推し、結論を導く。 話す/書く:どのように象と人間が類似しているか討論する。	
	9	CHAPTER 5 SOCIAL PSYCHOLOGY: Teaching Tolerance	読解:視覚的題材から本文の内容を予測し、内容の主題を見極める。語彙:慣用表現を身につける。 批判的思考:2つの本文の関連性を見つける。 話す/書く:生徒の一人の視点から手紙を書く。差別とその原因について話し合う。	
二 学 期	10	CHAPTER 6 PUBLIC ART: Experiencing Familiar Places in a New Way	読解:詳細な事実を大まかに把握し、主題を見極める。 語彙:章末の単語リストを用いて、慣用表現を身につける。 批判的思考:どのように公共の場の芸術が私たちの日常生活に影響を与えるのかを想像し、2つの本文の関連性を見つける。 話す/書く:公共の場の芸術の効用と大規模な芸術作品が設置された場合、その地域への考えられうる長所と欠点について話し合う。	
	11	CHAPTER 7 SOCIOLOGY: The Bystander Effect	読解:トピックを予測するために、速読し、詳細な事実を把握する。 語彙:慣用表現を身につける。 批判的思考:言外の情報を類推し、第三者の思考の過程の仮説を立て、2つの本文の関連性を見つける。	
	12	CHAPTER 8 GOVERNMENT: Interpreting the Law	読解:図表を用いて、本文を予測する。 語彙:章末の単語リストを用いて、慣用表現を身につける。 批判的思考:言外の情報を類推し、第三者の思考の過程の仮説を立てる。また2つの本文の関連性を見つける。	
	1	CHAPTER 9 ECONOMICS: Bartering in the 21st Century	読解:視覚的題材から本文の内容を予測し、本文の主題を見極める。 語彙:慣用表現を身につける。 批判的思考:第三者の視点について仮説を立て、2つの考えの関連性を見つける。 話す/書く:使ったお金の記録をし、質問に答える1パラグラフの英文を書く。少人数のグループでお金を使わない生活の実験の部分についての賛否を討論する。	
三 学 期	2	CHAPTER 10 NEUROLOGY: The Brain	読解:視覚的題材から本文の内容を予測し、本文の主題を見極める。 語彙:慣用表現を身につける。 批判的思考:言外の情報を類推し、第三者の視点について仮説を立て、2つの考えの関連性を見つける。 話す/書く:患者の治療における「笑い」の効能について討論する。自分の国の病院において、「ユーモア」「コメディ」が治療の一環として用いられるかどうかについて書く。面白い人々となぜ彼らは面白いのかについて書く。「笑い」の引用文について書く。	
	3			